

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	1		設備基準は満たしているが定員超えの受け入れ時、スペース取りが難しい。(動線確保)
	2	職員の配置数は適切であるか		1	1	現状他事業所より応援が必須。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2		玄関入口に段差あり。車椅子の転倒防止を使って車椅子の前輪を上げて段差をこえている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2			1つ1つ行事やイベント、研修ごとにPDCAを意識し、スタッフと話し合い次なる課題に向けより良いものになるように努めている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2			R7. 5月に配布済。6月中旬をめどにアンケートを回収予定。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2			R7. 4月より新しいHPができ、より見やすくなるのではと思う。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			2	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2			・新入社員・年4回の内部研修(3月・6月・9月・12月)を行っている。 ・Eランニングや研修がある。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2			年に2回(3月・9月)行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	1		重心の子に対しての適応行動(適応能力)のアセスメントツールは必要? 判断が難しい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2			プログラムを立てる時は必ずスタッフ皆で話し合って決めている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	1		固定化にならないよう案を出し合うが行動制限等により変化の難しいこともある。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		2		課題を事前に決めることもあるが当日の環境や状況により変化することもあるが楽しくリラックスできる課題に取り組んでいる。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2			個別支援計画に個別活動と集団活動を記している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2			毎朝行っている。業務日誌の記入、午後からいらっしゃるスタッフさんにも目を通してもらう。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	1		業務終了後はそれぞれ送りに出してしまう為帰り時刻がバラバラなため行っていない。翌朝行う。急を要する場合は管理者に連絡。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2			サービス提供記録をつける→カイポケ入力→支援の検証や改善に向け経過記録をつける。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2			年に2回(3月・9月)行っている。

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	1	1		ガイドラインが重心向けではない(重心に合わせた基本活動に見合っていない部分がある)
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2			担当者会議が開催された際に管理者が出席している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	2			学校開催の放デイ説明会には必ず出席し、疑問があれば質問している。わからないことがあれば都度、学校に確認している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	1		主治医と直接の接点はないが保護者や病院関係者と連絡を取り合っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	1		過去に実績はあるが今年度は行っていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2			学校の進路指導の担当の方を通して行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			2	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			2	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		1	1	部会や議会等の集まりには参加していない。東大和市自立支援支援ネットワークには加入中。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2			送り時やTEL,LINEを通してコミュニケーションを大切に行っている。変化に応じた対応のしかた等、都度相談して行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2			必要に応じて支援方法の提案等行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2			契約時行うが時間が経つにつれ忘れてしまうことがあるようで問い合わせがあれば都度答えている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2			主に送り時やTEL,LINEにて相談を寄せられる。なるべく早く対応するように心がけている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1		保護者会は年に一度(7月)行っている。が父母会の活動の支援は現状行っていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2			苦情といった苦情はないが、気になったことなど連絡を頂き素早く対応し上長に報告している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2			
	35	個人情報に十分注意しているか	2			鍵付き書庫の設備あり。

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	1	事業所バザー開催時地域住民を招待したがほぼ来ていただけなかったので東大和福祉隣への出店を希望している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		2		職員についてはマニュアルの周知、研修で伝わっているが、保護者に中々伝わっていない。保護者会で伝えているが…伝え方を検討したいと思っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2			9月に避難訓練を行っているが年に2回は行いたいと思っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2			虐待防止研修を毎年行っており、ストレスチェックも毎年行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2			3ヶ月に1度身体拘束適正委員会を開き検討している。身体拘束記録をつけている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			2	アレルギーに特化した医師の指示書は今まで無い。持参したごはん、おやつを食べている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2			各事業所で作成しており、年に1度研修も行っている。